

公表日 令和8年3月10日

事業所名	おれんじキッズ&児童デイサービス・アニマートさのほりごめ					
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	6	0	支援室が広く確保されており、活動が行いやすい環境になっております。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	5	1	法令の配置基準を満たしております。 ご利用者一人ひとりに対し、個別対応ができております。	ご利用者様の安全に十分配慮し、支援してまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	4	2	視覚的支援として、床にカラーテープを貼り項目を分かりやすくしたり、不要なものを見えない場所に置く等して配慮を心掛けております。	安全にトイレに行くことができるようトイレにマットを敷いたり、段差にコーナークラッドを付けたりしております。職員がサポートしながら引き続き注意を回り、支援してまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	0	広い空間を活かし、活動内容によって使い方を工夫しております。 感染対策として、換気、消毒をしております。壁のコーナー等、危険が想定される箇所にはクッション材でカバーをする等、未然防止を心掛けております。	換気や消毒、毎日の掃除等、感染対策をしております。 広い空間を活かしながら、お子さまたちが安心して過ごせる場所を提供してまいります。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	0	広いスペースを活用し、個別対応できる空間もお子さまの様子、必要に応じて環境設定をしております。	個別の対応の時は職員が寄り添い、安心して過ごせるようサポートしております。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	振り返りをする中で、改善点が見つかった時は新たな計画を立て、再発防止に努めております。	定期的に会議を行っております。その他振り返りしながら具体的な計画をし職員で共通理解を図っております。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	保護者様からご意見をいただいております。ご意見を基に、職員間で共有し話し合うことで、今後の業務改善につなげております。	引き続き、課題を職員間で共有し、改善に向けて話し合いをしております。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	毎日職員全員でミーティングを行っております。意見等を出し合い、業務改善につなげております。	職員一人ひとりが意見を出せる環境作りを心掛け、より良い支援につなげてまいります。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6	0	関係機関の方々に、ご意見をお伺いしております。	関係機関との連携を回り、業務改善に努めてまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	事業所内研修の他、事業所外での研修にも積極的に参加しております。 研修の報告を行うことで、職員間で情報を共有でき良い支援につながるよう心掛けております。	引き続き、積極的に研修に参加し、質の向上を目指してまいります。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6	0	5領域の要素を取り入れた支援の具体的な内容を作成し、ホームページにて公表しております。	保護者様にも、いつでもご覧いただけるよう、事業所内にも支援プログラムを掲示しております。
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6	0	定期的に保護者様と面談をし、発達段階での課題やニーズに考慮しながら計画を作成しております。	お子さまの日々の様子の中で、課題やニーズを明確にしお子さまに合った支援を心掛けてまいります。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0	保護者様とのモニタリングでの内容を職員に報告、共有をしております。 支援計画案を作成し、個別支援会議を行い、支援計画が適切であるか検討し共通理解を図っております。	引き続き、職員間でお子さま一人ひとりの様子、その時のニーズを確認し、より良い支援ができるよう心掛けてまいります。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	支援計画に沿って目的や活動内容を作成しております。 計画を基に、支援記録を作成しております。	職員全員で共通意識を持ち、お子さまのサポートをしております。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	アセスメントを活用し、日々の記録を取ったり、報告したりして共有しております。 記録を活用しその時に応じた支援を心掛けております。	情報を把握できるようなアセスメントや保護者様からのご連絡、日々の記録を活用し、支援に努めてまいります。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	5領域を踏まえた支援をはじめ、児童発達支援ガイドラインに沿った内容を取り入れ、お子さま一人ひとりに合わせた支援内容を具体的に目分りやすく設定し、支援に活かしております。	児童発達支援ガイドラインに基づき、5領域を取り入れた本人支援・家族支援・移行支援・地域支援の具体的な内容を設定し、お子さま一人ひとり合わせたプランを作成しております。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	0	お子さま一人ひとりに合わせたプログラムを職員全員で意見を出し合い、話し合いを重ねながら立案し、作成しております。	お子さまの成長に合わせたプランを考え、職員で案を出し合いながら活動プログラムを作成してまいります。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	0	継続して行うことで学べる事、経験の幅を広げる事も考え、お子さま一人ひとりに合わせた活動内容を考え、工夫しております。	活動一つをとっても、様々な支援目標を立てることができます。継続して行うことでお子さまのステップアップにもつながりますので、引き続き楽しみながら取り組むことができるよう工夫してまいります。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6	0	小学生の長期休業中は、集団での過ごし方を学ぶことができるよう、小学生と活動や自由あそびなど、一緒に過ごしております。	個別、小集団での活動を取り入れ、お子さまの状況や課題に合わせて計画を作成し、支援してまいります。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	支援前に打合せをし、それぞれの課題を共有しております。職員その日の役割を確認し支援に活かしております。	引き続き職員で連携を回り、より良い支援を目指してまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	その日の振り返りを行い、意見を出し合いながら次につながる支援を職員間で行い、立案を作成しております。	主指導に当たった職員、一緒に支援を行った職員は、全職員に報告し、振り返りをしながら次の支援につなげてまいります。

	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	0	個別支援記録を作成し、一人ひとりの成長の様子や今後の支援の方向性を職員間で共有しております。	記録を確認し、どのようなサポートをしておくことがお子さまにとって大切か話し合っております。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	定期的にモニタリングを実施し、お子さまの支援につなげております。	モニタリングの内容を職員間で共有し、見直し等がありましたらその都度検討し、改善してまいります。
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	担当者会議が行われる場合、児童発達支援管理責任者が参画しております。	職員に会議の報告をし、お子さまの状況を共有しながら今後も支援に活かしてまいります。
関係機関や保護者との連携	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	必要に応じて、主治医、障害福祉等との連携を回っております。	引き続き、各種関係機関と連携を回り、支援体制を整えてまいります。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0	送迎時やお電話等で、所属園と情報の共有を回っております。その際、就学に向けた支援方法を共有し、支援に活かしております。	支援内容を報告し、園での様子などもお伺いしながら情報共有に努めてまいります。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0	保護者様のご要望に応じて就学支援シートを活用し、支援方法やお子さまの様子等をお伝えいたします。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	-	-		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	-	-		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	-	-		
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6	0	栃木県発達障害者支援センター主催の研修やスキルアップ研修を受講しております。その他の研修等、積極的に参加しております。	様々な研修に参加しております。今後も研修等に参加し、質の向上に努めてまいります。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	2	4	所属園の先生方と、情報の共有を回っております。戸外活動では、遊びに来ている他のお子さまと遊具等を共有することもございます。	小集団での療育を行っております。療育の大切さを考えながら、必要に応じて戸外活動も、引き続き行っていきたいと思っております。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	連絡帳（リトム）を通じて活動内容や目的、お子さまの様子をお伝えしております。報告内容によっては、直接ご連絡もお伝えしております。	モニタリングの時等に、支援の様子をお伝えし、課題やニーズを保護者様と一緒に考えてまいります。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0	個別に対応しております。保護者会を開催し、保護者様同士の交流の場を提供しております。	保護者様同士の交流の機会を持ち、情報共有や提供ができる場を作りたいと考えております。ペアレントトレーニングの必要性も感じております。
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	ご契約の際や、更新時にお伝えしております。	保護者様から質問等ございましたら、お答えしてまいります。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	モニタリングを実施し、保護者様のご意向、ニーズ、悩みなどをお伺いしております。お子さまの様子もお伺いし、良い支援につなげられるよう心掛けております。	ご意見をお伺いし、お子さまのニーズに合わせた計画を立ててまいります。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6	0	支援プログラムに沿って個別支援計画を作成しております。保護者様に個別支援計画書を示しながら支援に沿った説明をしております。	支援計画を作成後、丁寧に説明してまいります。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6	0	連絡ノート（リトム）等を通じて、日々の様子を共有し、必要に応じて相談や助言を行っております。	ご相談等ございましたら一緒に考えていきたいと思っておりますので気軽に声を掛けてください。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6	0	保護者会等で、保護者様同士が交流できる機会がございます。きょうだい同士は、今後の検討が望まれます。	今年度は、事業所で保護者会を実施いたしました。保護者様同士の交流の中で、悩み相談や、日々の過ごし方などお伝えすることができました。引き続き、交流できる機会を設けていきたいと考えております。
	40	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	適切に対応できるよう、体制を整えております。対応しました職員が全職員に伝達し、適切に対応できるよう情報を共有しております。	迅速に対応させていただきます。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	6	0	月の活動予定表や季節のお便り、道徳訓練等のお知らせを発行しております。	定期的にお便りを発行し、活動やあそびの様子をお伝えしてまいります。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	個人情報の使用、開示について、職員全員で確認し、細心の注意を払っております。	個人情報の取扱いについて、職員間で共有し留意してまいります。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0	お子さまに視覚的支援や事前連絡、保護者様にお子さまの様子をお伝えするなど、分かりやすく丁寧に心掛けております。	見通しを持ち、寄り添った支援を心掛けてまいります。

	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	5	1	コンサートの開催の際には、ご利用者様の知人様、ご友人の方等を招待しております。	コンサート開催の際は、地域の方々にも周知していただけるようポスター等の掲示をさせていただきます。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	事故対応、火災、洪水、地震、感染予防対策等、各種マニュアルがございます。災害時における児童の安全確保についてのお知らせや遊戯場所についても配布しております。	引き続き、遊戯訓練を実施してまいります。マニュアルの周知にも努めてまいります。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6	0	水害、地震、火災等に備え、定期的に訓練を実施しております。	定期的に遊戯訓練を行ってまいります。訓練実施の際は、引き続き、おたより等でお知らせいたします。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	0	常備薬のある場合は処方箋等のコピーを取らせていただいております。てんかん等の発作が起きた時の対応方法もご記入いただき、情報の提出をお願いしております。	保護者様や医療機関とも連携を回り、状況を把握し、もしもの時に速やかに対応できるよう努めてまいります。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6	0	食事の提供は行っておりませんが、アレルギー情報は把握、職員間で共有し、教材の素材等でも気をつけております。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	安全計画を作成し、職員間で共有しております。災害時における確保について、お知らせをさせて頂いております。	様々な場面を想定し、遊戯や送迎時等の対応を慎重に行い、今後も安全を第一に細心の注意を払ってまいります。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6	0	保護者様に災害時におけるお子さまの安全確保について、遊戯場所についてのお知らせを配布しております。	引き続き、災害時におけるお子さまの安全確保について、遊戯場所についてのお知らせを配布いたします。事業所にも掲示しておりますのでご確認ください。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	危険を感じた事柄等について必ず報告、記録をし、改善に向けて話し合いも行ってまいります。	気になる点があった時には速やかに報告し、事前防ぐことができるよう対応してまいります。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	法人として虐待防止委員会があり、事業所内でも虐待防止の手引きを用いた研修会を行っております。	引き続き、虐待防止についての研修会を定期的に行い、適切な対応ができるよう意識を高めてまいります。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	0	現在、身体拘束を必要とする利用児がおりませんので、児童発達支援計画への記載は行っておりません。	児童発達支援計画に記載の際は、保護者様に事前にご説明をしております。